



# 学びの虹

東京都立鹿本学園 学校通信 令和7年6月20日号

東京都立鹿本学園

校長 堀江 浩子

東京都江戸川区本一色2-24-11

電話 03-3653-7355

## 思い込みは誰でもします ～群盲象を評すから学ぶこと～

昔、ある王様が6人の目の見えない人を集め、象を触らせた。彼らは、それぞれ象の一部分だけをさわって、象の姿を思い浮かべた。王様は「象とはどんな動物か？」と聞いた。



足を触った者は 「柱のようだ」  
尾を触った者は 「ロープのようだ」  
鼻を触った者は 「ヘビのようだ」  
耳を触った者は 「うちわのようだ」  
腹を触った者は 「壁のようだ」  
牙を触った者は 「ヤリのようだ」

彼らは、自分の答えこそ正しいのだ主張して一歩も譲らない。そして、言い争いに・・・。  
★私達にも、出来事の一部だけですべて理解したつもりでいたり、一部の人の意見や噂を聞いて判断したりすることがあります。「思い込みは誰でもします」ただ、そこで立ち止まって、出来事の全体を確認したり、様々な人の意見を十分に聴いたりすることが必要と考えます。SNSで手軽に情報が得られる良さもありますが、私たちは「判断する」ことに関しては、吟味することも大切です。このことは「子供の捉え方」にも通じるものがありますので、学校も留意していきます。（「座右の寓話」(戸田智弘著 デイスクヴァー携書出版)

## 放課後等デイサービスの送迎車について（今後の方針）

駐車場に入るために正門の前の道路が、環七まで送迎車で、連なることが多くなりました。また、その道路に停めて子供達を迎えに行き、近隣の住民の車が出せなくなったこともあります。私たちは近隣の皆様との関係性を非常に大事にしておりますので、近隣住民の生活に支障がでることを避けたいです。従って、「エココミュニティ広場・正門・スポーツ広場」の駐車できる時間を早めることにより、渋滞の解消を考えています。これまでは、教員が校務をやりくりして、送迎車の誘導にあたっていました。駐車できる時間を早めたことで「放課後等デイサービス」の方々に門扉の開閉をお願いすることとなります。他校でも放課後等デイサービスが自主的に輪番制で行っているケースもあります。放課後等デイサービスは、子供たちにとっても学校としても大切な事業所には変わりませんが、今後御協力をいただくことを御理解ください。

鹿本学園校長 堀江 浩子

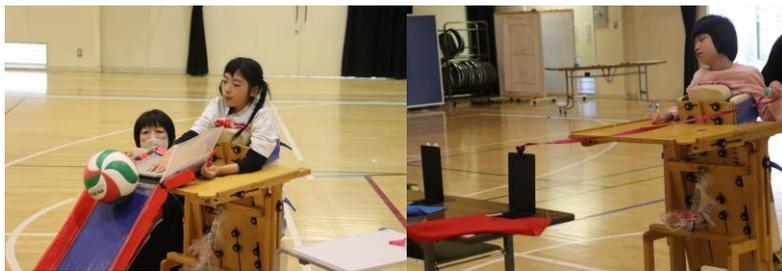
# 体育発表会について

## S小学部5年生A学習グループ

体育発表会では、「準備体操」「旗立て」「ボウリング」の3種目を実施しました。準備体操では、リズムカルな音楽に合わせて足踏みをしたり、肩の力を抜いて、腕を大きく動かしたりすることができました。目的地までは、立位台に乗って立つ課題やウォーカーに乗って歩く課題など、日頃から自立活動の時間に頑張っている方法で移動しました。旗立てでは、「引っ張る」「握る」「払う」などそれぞれが得意な手の動きで旗を立ち上げました。最初は途中でやめてしまうこともありましたが、練習を重ね、旗が立ち上がるまで諦めずに取り組むことができるようになりました。ボウリングでは、2種類のボールから、自分が投げたいボールを視線や手を伸ばして選び、3本のしかちゃん・もとちゃんピンをねらってシュートしました。ピンが倒れると笑顔で嬉しい気持ちを表現することができました。

保護者の皆様からの御声援をいただき、練習の成果を十分に発揮することができました。御参観ありがとうございました。

S部門小学部5年生A学習グループ 山口 みのり



## S高等部2年生A学習グループ

5月24日（土）に行われた体育発表会では、保健体育の授業で練習してきた『ラーメン体操』や『課題走』に取り組みました。『ラーメン体操』では、音楽に合わせて足踏みや体を大きく回すなど楽しみながら取り組むことができました。『課題走』は、電動カーの操作、キック、介助歩行、ひもを引っ張ってくす玉を割るなど、一人一人の得意なことや新たな挑戦を散りばめて発表することができました。昨年度よりも生徒一人一人の内容がパワーアップしたにもかかわらず、日々の練習の積み重ねによって本番の舞台でも力を発揮することができました。

御家族の皆様方からは、温かく大きな御声援をいただき、練習の成果を十分に発揮することができました。また、「自分の課題をやりきる」力の源になりました。御参観ありがとうございました。

S部門高等部2年生A学習グループ 野畑 慶匡



## N小学部5年生

5月24日(土)に、「体育発表会」が行われました。4年生の朝体育から続けてきた「ラジオ体操」では、毎日継続して取り組むことで、できる動きを一つ一つ増やすことができました。「台風の目」では、練習を重ねる度に、友達とペースを合わせて走ったりコーンを回ったりすることができるようになりました。「コーナー走」では、初めて1周を走ることに取り組みました。友達と競い合ったり、自分のペースで走ったりして、ゴールを目指し最後まで頑張る姿が見られました。「鳴子ダンス」では、APT(アパトゥ)の曲に合わせて鳴子を鳴らしながら踊りました。子供たちはこのダンスが大好きで、上下左右にリズムよく鳴子を動かし、ランニングスタイルやギターのパーズなどをして、元気よく踊ることができました。本番までの期間、一生懸命に頑張る5年生の子供たちは、本当に素晴らしかったです。保護者の皆様からは、たくさんの温かい御声援をいただきました。子供たちの誇らしく満足した表情が嬉しく、感動しました。御参観ありがとうございました。

N部門小学部5年生 長谷 直樹



## N中学部

今年度より、江戸川区総合体育館でN中学部1, 2, 3年生合同での体育発表会が実施されました。

3年生の代表が先頭で校旗を持ち、集団での行進から開会式が始まりました。開会式では東京オリンピックで使用した聖火を1年生、2年生、3年生とつなぎ聖火を灯しました。1年生は中学部になって初めての体育発表会でしたが、競技種目のスポーツリバーシなど競技に懸命に取り組む姿を見ることができました。2年生は演技種目である「ゆず(OLA!!)」を踊りました。自分たちで作った衣装を着てとても華やかで元気に踊ることができました。3年生の演技種目では、「荒馬・千本桜」の演技を行いました。荒馬は迫力のある演技と掛け声で会場が一つになるような一体感のある演技でした。千本桜では、難しい隊形移動など演技の技術が素晴らしく感動的な演技でした。どの競技に対しても生徒の真剣に向かう姿が見られました。保護者の方と江戸川区の地域の方も参観していただき、総勢200名を超える参観人数で多くの御声援をいただきました。御参観ありがとうございました。

N部門中学部1年生 塚田 雄士

